#### (19)日本国特許庁 (JP)

## (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

# 特開平10-136625

(43)公開日 平成10年(1998) 5月22日

(51) Int.Cl. <sup>6</sup>		識別記号	<b>F</b> I		
H02K	21/22		H02K	21/22	M
G11B	19/20		G11B	19/20	D
H 0 2 K	5/14		H 0 2 K	5/14	Α
	5/24			5/24	Z

		永龍查審	未請求 請求項の数9 FD (全 6 頁)		
(21)出願番号	<b>特願平8</b> -301079	(71)出顧人	000232302 日本電産株式会社		
(22)出顧日	平成8年(1996)10月25日	(72)発明者	京都市右京区西京極堤外町10番地 多和田 正春 滋賀県愛知郡愛知川町中宿248 日本電産 株式会社技術開発センター内		

### (54) 【発明の名称】 ハードディスクドライプ用スピンドルモータ

### (57)【要約】

【課題】 スピンドルモータを高速度回転したときに、 その使用時の周辺の温度変化に対して、常に安定した騒 音減衰特性を発揮出来るようにする。

【解決手段】 スピンドルモータ10のシャフト12とステータ14とを少なくとも2個のリング要素32、32によって結合し、該リング要素を、シャフト12に設けた環状溝30内に嵌入している第1リング状部材34と、該第1リング状部材34の半径方向外方に配置されている第2リング状部材36と、から構成し、第2リング状部材36の半径方向内方部分がシャフト12に接触することなく第1リング状部材34にのみ接触し、かつ該部材36の半径方向外方部分がステータ14に接触しそれを保持しており、第1リング状部材34及び第2リング状部材36を、振動減衰特性を有するリング状部材又は熱膨張係数が比較的大きい合成樹脂製のリング状部材で構成する。

